

山梨県立吉田高等学校 よのなか科 特別授業 2024

共催：山梨県教育委員会



「よのなか科」とは？

「よのなか科」は教育改革実践家である藤原和博氏が提唱する全く新しい形の授業です。正解がないとされる課題に対して「納得解」を考え、これからの時代を生きるために必要とされる「情報編集力」（身につけた知識や技術を組み合わせて「納得解」を導き出す力）を身に付けることを目的としています。「ブレインストーミング」「ロールプレイ」「200字作文」「ディベート」などの活動を通して自らの意見を発信する力を身につけると同時に、「思考力」「判断力」「表現力」を養います。自分の意見を論理的に発信する力は、将来にわたって人生を切り開いていくための力になります。「よのなか科」を通して、21世紀（人生100年時代）を生き抜いていくために必要な力を身に付けましょう。

「情報処理力」（これまでの学びで求められてきた力）

授業で受け取った知識から、早く正確に「正解」を導き出す力（頭の回転の速さ）



「情報編集力」（これからの学びで求められる力）

身につけた知識や技術を組み合わせて「納得解」を導き出す力（頭の柔らかさ）

実施方法と受講対象生徒 *全18回*

授業：13:55～14:45（50分）・・・普通科2学年の生徒（選択者）

リフレクション：14:55～15:40（45分）・・・大人のみ

ふじはら かずひろ

講師 藤原 和博 氏

東京都出身、教育改革実践家、「朝礼だけの学校」校長、現山梨県知事特別顧問。リクルート社初代フェロー。都内で義務教育初の民間校長（杉並区立和田中学校）を務め、その後、大阪府知事特別顧問、奈良市立一条高等学校長を歴任。「10年後、君に仕事はあるのか？」（ダイヤモンド社）「坂の上の坂」（ポプラ社）「学校がウソくさい」（朝日新書）など著書多数。



授業内容

第1回	5 / 15 (水)	オリエンテーション（静かにしない／電源切らない／カンニング歓迎）とコミュニケーションの練習 + モードモード 自分と相手の共通点探し
第2回	5 / 22 (水)	きみたちはどういう時代に生きるのか AIロボット時代になくなる仕事 ～マインドマップでイメージを広げる
第3回	6 / 19 (水)	ジグソーパズル型学力とレゴ型学力 この比較でいろんな物事を語る ～マインドマップでイメージを広げる
第4回	7 / 3 (水)	稼げる大人になるにはどうしたらいいか？～時給の比較図
第5回	7 / 10 (水)	世の中にはどんな仕事があるのか？～13歳のハローワークマップより ～2つの仕事を組み合わせて、新しい仕事を作ってみよう！
第6回	8 / 28 (水)	人生のエネルギーカーブを描いてみよう 自分の人生をプレゼンする
第7回	9 / 11 (水)	ハンバーガー店の店長になってみよう ゲスト：Macの出店担当のプロ
第8回	9 / 25 (水)	商売繁盛の方程式を作ろう 複雑な問題を付箋紙を利用して解決する
第9回	10 / 2 (水)	制服の是非についてのディベート
第10回	10 / 9 (水)	富士登山鉄道のメリットとデメリットを考えるディベート
第11回	10 / 16 (水)	少子化問題を考える 付箋紙を使って分類する
第12回	10 / 23 (水)	自分自身の進路について 付箋紙を使って分析する
第13回	10 / 30 (水)	自分のカラダをどこまでいじっていいか？ プチ整形から性転換手術まで
第14回	11 / 27 (水)	赤ちゃんポスト問題から、命について考える
第15回	12 / 18 (水)	自殺抑止ロールプレイと自殺の是非のディベート
第16回	1 / 15 (水)	安楽死問題を考える
第17回	2 / 5 (水)	宗教とは何か？～ロールプレイとシミュレーション
第18回	3 / 19 (水)	よのなか科の授業を作ってみよう～ワークシートを自作する

参加申込

* 大人の方の参加をお待ち
しております！！

参加希望の場合は専用フォームに必
要事項を入力していただく必要が
あります

* 申込フォーム
はこちら ⇒



アクセス

山梨県立吉田高等学校

〒403-0004
山梨県富士吉田市下吉田6丁目17-1
TEL : 0555-22-2540
FAX : 0555-22-2542
E-mail : yosida-k@kai.ed.jp
よのなか科担当：徳満

